

デフォルト適用候補物質及び不足している有害性情報項目について

[1] デフォルト適用候補物質

以下に示すデフォルト適用候補の7物質は、「化審法における生態影響に関する有害性データの信頼性評価等について」に従い、本紙末尾に示した生態影響に関する有害性データの情報源を調査した結果、信頼できるもの、できないものを含め、有害性情報が得られなかった物質です。今回のデフォルト適用候補物質の抽出方法は平成30年9月21日に開催された3省合同審議会参考資料⁴を御覧ください。

物質名称	CAS 番号
エチル = 水素 = スルファート	
2,2,2-trichloro-1-phenylethyl acetate	90-17-5
ジブロピレングリコール	110-98-5
2 - [ジメチル(オクタデカン - 1 - イル)アンモニオ]アセタート	820-66-6
4,7-Methano-1H-inden-5-ol, 3a,4,5,6,7,7a-hexahydro-, 5-acetate	2500-83-6
Benzeneacetic acid, .alpha.-methyl-, ethyl ester	2510-99-8
メタクリロオキシエチルジエチルメチルアンモニウムメチルサルフェート	4316-66-9
2, 4, 6 - トリメチル - 4 - フェニル - 1, 3 - ジオキサソ	5182-36-5
2 - [(ドデカニールオキシ)メチル] - 2 - エチルプロパン - 1, 3 - ジイル = ジドデカノアート	25268-73-9
Phosphoric acid, ethyl ester	37203-76-2
3 - ペンチルオキシプロパン - 1, 2 - ジオール	

[2] 不足している有害性情報項目

不足している有害性情報項目は以下のとおりです。

- ・藻類成長阻害試験
- ・ミジンコ急性遊泳阻害試験
- ・魚類急性毒性試験

< 調査した情報源 >

<p>化審法審査済みの有害性データ（新規及び既存化学物質） 環境省（庁）等、国が実施した生態影響試験結果のうち、既に毒性値の信頼性評価がされているもの（生態リスク初期評価での信頼性が評価済みの有害性データ等） 農薬取締法 水産動植物登録保留基準設定に用いられた有害性データで、指定試験法の条件を満足するもの 米国環境保護庁（US EPA）Pesticide Ecotoxicity Database に登録された有害性データ</p>

¹ 平成 30 年度第 5 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会 平成 30 年度化学物質審議会第 2 回安全対策部会 第 187 回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会 配布資料 参考 4 スクリーニング評価におけるデフォルトの有害性クラスを適用する一般化学物質の候補物質について http://www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/anzen_taisaku/2018_02.html

OECD SIDS レポート (SIDS Initial Assessment Report) で評価された有害性データ

欧州連合 (EU) 「 IUCLID 」 (International Union Chemical Information Database) に登録された有害性データ

欧州連合 (EU) ECHA (European Chemicals Agency) の Information on Registered Substances に登録された有害性データ

環境省 化学物質の環境リスク評価 (生態リスク初期評価) で信頼性が評価された毒性値

EU ECB (European Chemicals Bureau) リスク評価書 (EU Risk Assessment Report) で信頼性が評価された有害性データ

(独) 製品評価技術基盤機構 化学物質の初期リスク評価書又は化学物質有害性評価書に採用された有害性データ

欧州産業界 ECETOC の水生生物毒性データベース (ECETOC Aquatic Toxicity : EAT) に登録された有害性データ

WHO/IPCS 環境保健クライテリア (EHC) に採用された有害性データ

WHO/IPCS 国際簡潔評価文書 (CICAD) に採用された有害性データ

Japan チャレンジプログラムで取得された有害性データ

これまでに事業者から報告された有害性データ (実測又は学術論文等の有害性データ) に該当するデータを除く。

国内外の政府機関等で生態影響試験が実施されているが、信頼性評価が行われていない

- ・ 環境省生態影響試験事業で信頼性の確認がされていない有害性データ
- ・ 濃縮度試験予備試験での有害性データ
- ・ 既存点検で審査が実施されていない有害性データ

国内外の政府機関等から有害性データは公表されているが、信頼性評価が行われていない又は行われているか不明

- ・ カナダ環境省/保健省 Assessment Report Environment Canada : Priority Substance Assessment Reports (優先物質評価報告書)
- ・ Australia NICNAS Priority Existing Chemical Assessment Reports
- ・ WHO/FAO Pesticide Data Sheets (PDSs)
- ・ BUA Report

以下の生態毒性データベース等から得られる学術論文等での有害性データ

- ・ US EPA 生態毒性データベース「AQUIRE」(AQUatic toxicity Information REtrieval)
- ・ OECD QSAR Toolbox に含まれる生態毒性データベース (Aquatic OASIS)